

前期のまとめ スタート



44日間の夏休みが終わり、本日から前期の後半がスタートしました。夏休み中に命に関わる大きな事故やケガもなく、子供たちの素敵な笑顔を見ることができ、職員一同たいへん嬉しく思っています。また、保護者の皆様には、ご多用の中、面談等でもお世話になりました。様々なお話をすることができ、たいへん有意義な時間となりました。ありがとうございました。

さて、9月は、前期終業式まで約1か月となる大切なまとめの時期です。今朝の集会でも、保健委員会の児童から熱中症の予防について呼びかけがありました。さらに、感染症等への予防もしながら、心身ともに健康で安全な学校生活を送ることができるように、指導・支援してまいります。そして、4月に立てた目標を意識し、これまでの学習のまとめがしっかりとできるように、力を尽くしていきたいと思います。今後とも、ご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



学地連主催 ライフセービング体験



8月4日(月)、大洗サンビーチにおいて、ライフセービング体験学習を行いました。大洗サーフ・ライフセービング・クラブの皆様を講師にお迎えして、参加した22名の児童と学地連の担当者、教職員で楽しく体験学習に取り組みました。

その中では、海の安全を示す旗の役割や監視活動の基本的な内容を教えていただいた後、ボディを組んで海に出て、ボディボード・シーカヤック体験や砂山アート作りなどに取り組みしました。体験の最後には、毎年恒例のスイカ割りを行い、楽しい時間を過ごしました。

この体験を通して、海の安全や命の尊さ、海のよさについて考える貴重な学習になったと思います。学地連の皆様には、企



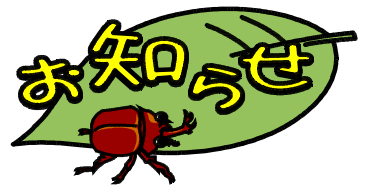
から当日の運営まで、ご協力いただきありがとうございました。今後も、昨年同様に「釣り体験」や「ペーパークラフト体験」が予定されていますので、ぜひご参加ください。

大洗うみ・まちコミュニティスクール 合同研修会



8月7日(木)、「絆づくりは夢づくりミーティング」と題して、大洗町の教育委員会、教育研究会、PTA連絡協議会、子育てネットワークの共催による合同研修会が開かれました。会場の千代田テクノ大貫台事業所には、100名を超える参加者が集まりました。

研修会では、始めに、RAINBOW茨城の滑川様を講師としてお招きし、「自分も相手も大切にできる社会って、どんな社会? ~性的マイノリティ理解を通して」という内容でご講話いただきました。その後、DVD「LGBTsの子どもの命を守る学校の取組」の視聴や交流会・ワークショップを通して、「人権」について意見を交わしながら真剣に考えることができました。そして、学校・家庭・地域が子供たちの幸せのために力を合わせていくことの重要性を改めて感じた貴重な時間となりました。お忙しい中、ご協力いただきました皆様に感謝申し上げます。



☆「夏休み作品展」

9月22日(月)・24日(水)～26日(金)の4日間、各教室脇の廊下等に作品を展示します。子供たちが夏休みに頑張った成果をぜひご覧ください。

☆夏休み中、図書の貸し出しやハ朔祭りの巡視、グラウンドの環境整備など、保護者や地域の方々には、たいへんお世話になりました。子供たちのために、ありがとうございました。